

道一作命甲第一號

假編輕迫擊第一大隊命令

十月三十一日

- 一 大隊ハ軍砲兵隊兼材料隊ヲ協カセシム
- 二 各中隊長ハ左記ニ依リ人員ヲ差シ去シ軍砲兵隊長ノ直轄タラシム

五、 差込人員

第六中隊 下士官 一兵三

第三四五中隊 各兵四

六、 差去ノ時期 十月二十八日、七、八日

七、 期間 自十月二十八日 至十一月三日

八、 場所 興儀救舎

九、 服装 重携行品、軍裝、蚊帳、褥具

十、 給養 八月十日、携行、爾後ハ第一九七〇部隊

給養食ヲ受ケル

道一作命第一三號

假編輕迫擊第一大隊命令

十一月二十九日一八〇〇

一大隊八球作命甲第七號二依乙丙號我備ヲ中止ス

大隊長 松田大尉

下連法 乙

○	○	○
○	○	○
○	○	○
○	○	○
○	○	○
	○	○
	○	○
	○	○

追一作命申第一四號

假捕輕迫擊第一大隊命令

十一月三十日一八

一 第一陣地(保原茂)構築作業十一月十日迄ト各隊ノ
 構築要員八十二月一日島田少尉(六中隊)ノ指揮ニ入ル

二 島田少尉ハ各隊全工要員ノ陣地構築作業ヲ指揮
 二軍紀風紀ヲ取締ル共ニ本隊ト連絡ニ任ス

大隊長 松田 大尉

下連法 乙

迫一作命甲第十五號

假編輕迫擊第一大隊命令

十一月三十日一八

一大隊ハ延期中ノ軍一「号」演習ヲ第三十二軍命令

ニ依リ之カ實施施ヲ中止ス

大隊長 松田大尉

下達法乙

書	書	書
書	書	書
書	書	書
書	書	書
書	書	書
書	書	書
書	書	書
書	書	書
書	書	書
書	書	書

追一作命軍第一大隊

假編輕迫擊第一大隊命令

十一月四日 一八〇〇

一大隊ハ作戰資材作製多ク假鍛工場ヲ阿波根ニ

開設セントス

依リテ各隊ハ左記兵員ヲ引籠キ差出シ島田少尉

ノ指揮ヲ受クハシ

左記

一 第三中隊 下巻 一兵 一

第四五六中隊 兵 二

閉鎖ノ時期ハ別命ス給養ノ轉換ハ三日ノ食

ヲリトス

大隊長 松田 大尉

下巻法乙



第一作命軍第七號

倭編聯軍擊第大隊命令

十二月七日

一砲兵司令官閣下逃視結果第一系主陣地、變更
ヲ見タル付三角兵舎構築地奥ヲ真嘉比澤岨
間ニ變更ス依テ各隊ハ追一命軍第七號ニ基キ作業
ヲ続行スハシ

二先ニ配當セル中追第五大隊陣地(阿波茶)附近ヲ左
キ、如ク變更配當ス

左記

- 一 第一中隊陣地ヲ第四中隊
- 第二中隊陣地ヲ第五中隊
- 第三中隊陣地ヲ第六中隊

大隊長 松岡大尉

下達法乙

追一作命第一九號

假編輕迫擊第一大隊命令

於 十二月八日 大

一 追一作命第一九號 基島田少尉ハ第一陣地

(保築茂)ノ構築ヲ十二月九日ニ終了セシメ十二月十日

迄ニ各隊分駐要員ヲ各所屬中隊ニ復飯セシムベシ

依ツテ阿波根ニ開設シアル假鍛工場ハ同日付ケテ以

テ閉鎖セシメ各隊復飯兵員ニ合流セシムベシ

二 鍛工場差出人員ノ給養ハ十日昼食ヲ以テ第四

中隊ノ担任ヲ解ク

大隊長代理

小池中尉

下達法乙



迫一作命甲第廿號

假編輕迫擊第大隊命令

十二月十日 陸軍

一 迫一作命甲第廿七號第一項前段三角兵舎構築
地吳妻更ニ基キ三角兵舎構築完成、日ヲ十一月
一七日ト妻更ス

依ツテ各隊ハ主力ヲ以テ之カ期日迄ノ完成ニ勉ムル
ニ、爾後ノ行動ハ別命ナキ限リ三分ノ一ノ兵力ヲ以テ
第一案第二陣地(阿波茶)澤岷(殘余ヲ
以テ第一案第一陣地(澤岷)末吉)補修工ヲ
ヲ實施スル

大隊長 小池 中尉

下達法 乙

迫一作命第三二號

假編輕迫擊第一大隊命令

十二月十五日一八〇〇

一大隊ハ軍砲兵隊築城材料海ニ輸送強化ニ協力

セントス

二各隊長ハ左記ニ依リ人員ヲ差出シ砲兵司令部指揮班

長ノ指揮ニ入ラシムマシ

左記

一 差出人員

第三中隊

兵

木三

第四中隊

軍曹

一兵

第五中隊

兵

木一

第六中隊

兵

木一

二 差出時期

十二月十八日

一〇〇〇

三 期間

自十二月十八日

至十二月十九日

四 場所

與儀

五 服 裝 軍 裝 ト ス

六 携 行 品 蚊 帳 寢 具

給 養 食 八 十 日 令 携 行 ト シ 爾 後 九 七 〇 〇 部 隊 給 養

ヲ 受 ヲ

三 依 ヲ 丁 各 隊 差 出 シ 兵 八 十 八 日 〇 七 〇 〇 迄 大 隊 本 部

ニ 集 合 シ 第 四 中 隊 差 出 シ 下 士 官 ノ 指 揮 依 リ 〇 九 三 〇

迄 三 第 九 七 〇 〇 部 隊 列 着 シ 砲 兵 隊 指 揮 砲 兵 長 ノ 指 揮 三 八 〇 〇

大 隊 長 松 田 大 尉

下 達 法 乙

砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲
砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲
砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲
砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲
砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲
砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲
砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲
砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲

通 一 作 命 第 二 二 號

假 編 輕 迫 撃 第 一 大 隊 命 令

十一月二十一日 八〇〇〇

一 大 隊 八 五 砲 司 作 命 甲 第 十 三 號 依 リ 第 二 期 障 地 構 築 ヲ

實 施 セ ン ト ス

二 各 中 隊 ハ 一 部 ヲ 第 壹 案 障 地 二 殘 置 シ 砲 彈 藥 器 材 保 管 手 入

並 二 障 地 ノ 準 備 取 業 二 任 セ シ ム ル ト 共 二 主 カ ラ ヲ ツ テ 別 冊 假

編 輕 迫 第 一 大 隊 第 二 期 障 地 計 画 二 依 リ 障 地 構 築 二 戰

斗 ヲ 準 備 ス へ ン

三 東 正 面 障 地 構 築 ノ タ ノ 各 隊 へ 左 記 人 員 器 材 ヲ 差 出 シ

野 本 中 尉 ノ 指 示 ヲ 受 ケ ン ム へ ン

左 記

下 士 官 二 名 兵 二 五 名 土 工 具 保 管 數 四 分 一

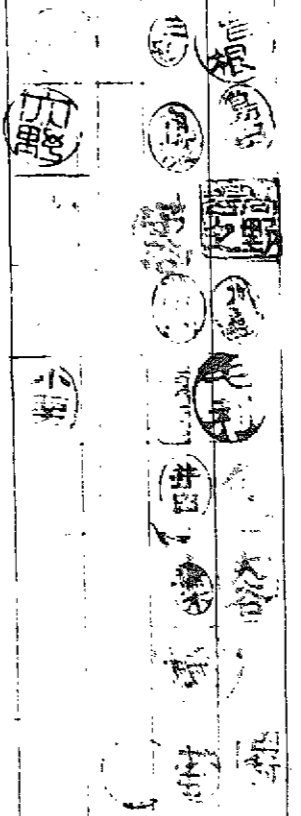
四 野 本 中 尉 八 前 項 入 員 ヲ 指 揮 シ 東 正 面 障 地 ヲ 構 築 ス へ ン

障 地 位 置 構 築 要 點 二 関 シ テ ハ 第 四 中 隊 長 指 示 ス へ ン

兵余八第二期陣地構築間大名ニ位置ス

大隊長 松田大尉

下達法 乙



迫一作命 甲第二三號

後編輕迫擊第一大隊命令

一迫一作命 甲第二二號ニ依ル東正面陣地構築ノタメ人員

ヲ左ノ通り変更ス

左記

人員 下士官 二名 兵 二五名 トアルヲ 下士官 一名 兵 一五名ニ

大隊長 松田大尉

下達法 乙



迫一隊命令第二四號

假編輕迫擊第一大隊命令

十一月三日

一部隊ハ馬匹五七頭ヲ受領セントス
ニ各隊ハ(龍)依リ人員資材ヲ差出シ下條中尉ノ指揮ニ入ラシム

左記

人員

第三中隊 下士官一名 兵一五名

第四中隊 下士官一名 兵一五名 (衛生兵)

第五中隊 下士官二名 兵一五名

第六中隊 下士官一名 兵一五名

資材

野繫勒 各隊 一五

銅器具 各隊 一五

工ノヒ 各隊 三

十字鏃 六中隊ニ 三四五中隊各一

三下條中尉ハ各中隊ヨリ出スル下士官兵ヲ指揮シ十一月

迫一旅命甲第二六號

假編輕迫擊第一大隊命令

於五月二十四日五三三

一 南西諸島全地区ニ西號戰備解除セラル
二 部隊八五三〇以降西號戰備ヲ解除ス

大隊長 松田大尉

下達表 乙

大	口	曹
機	砲	曹
石	池	曹
東	葉	曹
器	曹	曹
	曹	曹
	曹	曹
	曹	曹
	曹	曹

迫一作命甲第二七號

後編整迫擊第一大隊命令

於 五月二十一日



一各中隊、球作命第二三七號、依一月下旬項實施予定、

兵器修理ヲ準備スヘシ

二實施要領ニ関シテハ別ニ示指ス

大隊長

松田大尉

下達法 乙

別口達 球作命第二三七號、後日廻覽セシム

根	根	根
根	根	根
根	根	根
根	根	根
根	根	根
根	根	根
根	根	根
根	根	根
根	根	根
根	根	根

第一作命第一九號

假編輕迫第一大隊命令

十月三日 陸軍

- 一 假編輕迫第一大隊陣地構築計畫ニ基キ各隊ハ本部觀測所構築スルヲ追テ依命第一號第五項人員器材ヲ明年一月四日ヨリ二月末日ノ間引續キ差出し本部於鈴木中尉ヲ指揮ヲ受ケシムルニ
- 二 第一中隊長ハ鈴木中尉南陣地移動後北陣地本部觀測所構築作業ヲ指導實施スルニ
- 三 第五中隊長ハ鈴木中尉南陣地本部觀測所構築作業ヲ指導實施スルニ
- 四 野本中尉ハ指揮下一部ノ兵力ヲ以テ東正面本部觀測所ノ構築作業ヲ指導實施スルニ
- 五 各陣地主任將校ハ最善ノ部隊ト密ニ連絡シ陣地配備工了ノ期ニ初部協定ヲ實施スルニ

